

## 待機児童の状況について

## 1 待機児童数の推移

4月1日現在

	H30	R1	R2	R3	R4	7/1現在	3月見込
待機児童	8	1	46	3	5	12	18
入所保留	19	13	49	26	29	29	23
計	27	14	95	29	34	41	41

## 2 年齢別待機児童数内訳

(1) 4月1日現在

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
待機児童		2	3				5
入所保留	13	9	5	2			29
計	13	11	8	2			34

(2) 7月1日現在

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
待機児童	3	3	6				12
入所保留	14	9	5	1			29
計	17	12	11	1			41

(3) 3月見込

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
待機児童	8	4	6				18
入所保留	9	8	5	1			23
計	17	12	11	1			41

## 3 新規申込者数比較

前年度3月末現在

	R3	R4	増減	職員配置基準
0歳児	60	65	5	3:1
1歳児	61	51	△10	6:1
2歳児	45	46	1	6:1
3歳児	24	24	—	20:1
4歳児	7	9	2	30:1
5歳児	0	0	—	30:1
計	197	195	△2	—
0~2歳児	166	162	△4	—

#### 4 出生者数の推移

住民基本台帳 0 歳人口(4 月 1 日現在)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
出生者数	323	298	285	276	266	234	212
増 減	—	△25	△13	△9	△10	△32	△22

#### 5 幼稚園 3 歳児保育の状況

##### (1) 令和4年度利用状況

	赤穂幼稚園	塩屋幼稚園	尾崎幼稚園	計	欠員
定員 50 人	(50)	(50)	(50)	(150)	—
通常利用枠 (30 人)	41	33	33	107	△17
預かり保育枠 (20 人)	9	6	12	27	33
計	50	39	45	134	16
欠員	0	11	5	16	—

##### (2) 小学校区別利用状況

		赤穂	城西	塩屋	赤穂西	尾崎	御崎	坂越	高雄	有年	原	計
赤 穂 幼稚園	通常	24	10	1				5			1	41
	預かり	6	3									9
	計	30	13	1	0	0	0	5	0	0	1	50
塩 屋 幼稚園	通常	2	4	24	1					2		33
	預かり			6								6
	計	2	4	30	1	0	0	0	0	2	0	39
尾 崎 幼稚園	通常					13	14	6				33
	預かり					10		2				12
	計	0	0	0	0	23	14	8	0	0	0	45
計	通常	26	14	25	1	13	14	11	0	2	1	107
	預かり	6	3	6	0	10	0	2	0	0	0	27
	計	32	17	31	1	23	14	13	0	2	1	134
利用率	校区人口	56	46	53	6	43	27	41	12	4	8	296
	%	57.1	37.0	58.5	16.7	53.5	51.9	31.7	0.0	50.0	12.5	45.3

##### (3) その他の3歳児の施設等利用状況

	赤穂	城西	塩屋	赤穂西	尾崎	御崎	坂越	高雄	有年	原	計
公立保育所	15	13	14	3	11	6	17	5		2	86
市内私立保育所	2	3	2	1	2		3	1			14
市内認定こども園		3	3			2		1			9
市外施設		1					1	1		2	5
認可外施設	1				2	1	1		1		6
在宅・その他	6	9	3	1	5	4	6	4	1	3	42

## 6 待機児童解消に向けての取り組み

### (1) 保育人材の確保

#### ① 令和4年4月の待機児童解消に必要な保育士数

	0歳児	1歳児	2歳児	計
待機児童数		2人	3人	5人
必要保育士数		1人	1人	2人

#### ② 令和5年3月の待機児童解消に必要な保育士数

	0歳児	1歳児	2歳児	計
待機児童見込数	8人	4人	6人	18人
必要保育士数	3人	1人	1人	5人

※0歳児待機児童8人中、有年保育所で0歳児3人の受け入れは可能であるが、残りの5人については面積的に受け入れることができない。

#### ③ 正規職員の採用状況

令和5年4月正規職員採用予定人数 5名程度（応募人数13人 倍率2.6倍）

### (2) 既存施設の有効活用

現行の保育施設では受け入れの限界がきているため、既存施設の有効活用を図る必要がある。

① 御崎保育所のプレハブの活用（保育環境の整備が必要である。）

② 幼稚園の空き保育室の活用

### (3) 幼稚園預かり保育の充実

幼稚園において保護者ニーズに対応した預かり保育を実施することにより、3歳・4歳・5歳児が幼稚園を利用しやすい環境を整備し、幼稚園における保育ニーズの受け入れを推進し、保育所における0歳・1歳・2歳児の受け入れ枠を拡大する。